

岩手県立宮古北高等学校 特色化・魅力化ビジョン

教育目標

岩手、日本、世界に貢献する人材の育成
(誠実で、剛健な精神をもち、進取の気性を兼ね備えた人材の育成)

スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー

- ・自他を尊重し、他者を思いやる豊かな心と地域社会への誇り・愛着(自地域肯定感)を育てます。
- ・基礎的・基本的な知識・技能を身につけ、それらを活用して社会の課題解決しようとする探究心を育てます。
- ・自己の特性や可能性を見出し、生涯にわたり学び続ける力を身につけ、社会的に自己実現ができる資質・態度を育てます。

カリキュラム・ポリシー

- ・生徒一人ひとりを尊重した教育を実践します。
- ・通級、習熟度別授業、効果的なICT活用等により、個別最適化された学びと主体的・対話的な深い学びを実践します。
- ・地域の資源を活用した体験活動や地域課題解決型の探究活動の充実を図り、その成果を発信します。
- ・全校生徒の交流を深め、生徒一人ひとりが主役となる生徒会活動、ボランティア活動等の充実を図ります。

アドミッション・ポリシー

- ・自他の個性を大切にし、違いを認めることができる生徒
- ・自らの成長や夢の実現をとおして、社会への貢献を考えている生徒
- ・自分の興味・関心や適性について理解を深め、社会的に可能性を広げたいと考えている生徒

特色ある探究学習

○学ぶ防災(1学年)

田老地区の津波の歴史を学び、防災、減災について考える。

○たろう魅力発信プロジェクト(1年生)

田老地域の産業や名所のフィールドワークを行い、その魅力をまとめ発信する。

○トークフォークダンス(1学年)

地域の様々な産業や職業に従事している「おとな」との一対一での対話をとおして、自己実現へのヒントを得るとともに、地域の魅力や課題などを知り、地域活性化について考える。

○ジョブシャドウイング(2学年)

職場体験をとおして、勤労観や職業観を育成し、目標となる社会人像を描く。

○課題解決型探究学習(3学年)

身の回りや地域の抱える問題点について、その課題を意欲的に解決しようとする姿勢を育成する。また、その活動を通して、必要な情報収集力や思考力、表現力を高め、その探究学習の成果と自己のあり方や生き方を結びつけ、地域社会に貢献しようとする主体性の向上を図る。

協働的探究学習期間(4月～6月)

課題解決探究学習期間(7月～8月)

自立的・能動的探究学習期間(9月～12月)

魅力化協働パートナー

宮古市、田老町漁業協同組合、田老地区公民館、田老地区復興まちづくり協議会、道の駅たろう連絡協議会、地元企業、地元中学校、田老福祉センター、NPO法人みやっこベース